

ゆかたんばい

◆掲載に関する問い合わせ
 生涯学習課 ☎57-7523

今回は、野市町で活動する『野市クラブ』を紹介します。

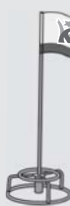
通常のゴルフと違い1本のクラブと1個のボールがあればプレーできる気軽なスポーツです。初めての方は道具の貸し出しもできますので興味のある方はぜひご連絡ください。

現在、会員募集中！



野市クラブ

野市ふれあい広場で活動している野市クラブ。いつでもどこでも誰でも楽しめるグラウンドゴルフは、走らなくてもできるスポーツです。60代の方から80代の方までルールとマナーを遵守し、和気あいあいと元気にプレーを楽しんでいます。



- 種目：グラウンドゴルフ
- 設立年：平成14年
- 会員数：18人
- 練習日：月・水・土曜日 8:30~10:30
- 練習場所：野市ふれあい広場
- 問い合わせ：横田 ☎0887-56-2233

取材・写真／生涯学習課スポーツ振興係

平成27年度から

子ども・子育て支援新制度が始まります

子ども・子育て支援新制度は、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づく制度のことです。平成27年度から本格的に実施され、幼児期の教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進していく、新しい取り組みが始まります。

▼問い合わせ
 こども課 ☎57-7522

子ども・子育て支援新制度の目的

子育てをめぐる課題の解決に向け、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、3つの点を充実させていきます。

- ①「質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供」
- ②「地域の子ども・子育て支援の充実」
- ③「保育環境の計画的な整備」

新制度開始に向けた香南市の取り組み

子ども・子育て支援事業計画の策定

新制度では、地域の保育需要をはじめとしたさまざまな子育て支援サービスのニーズを把握し、子ども・子育て支援事業計画を策定をします。

市では、昨年11月に子ども・子育てに関するニーズ調査を実施して、地域の保育需要などの実態を把握しました。それを踏まえて、今後5年間（平成27～平成31年度）の事業計画策定に向けた取り組みを進めていきます。

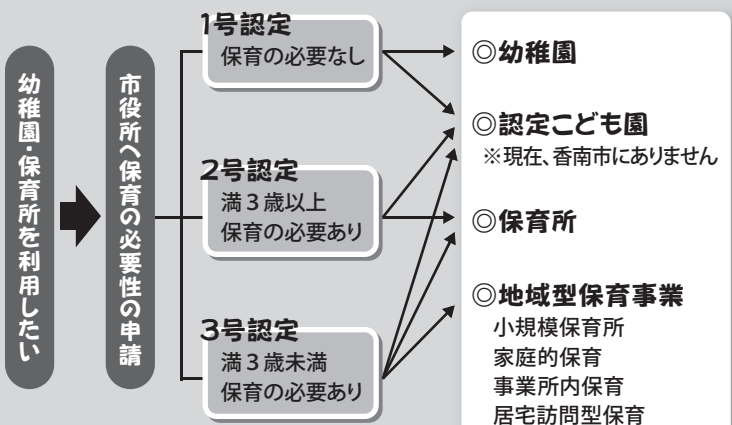
子ども・子育て会議の設置

香南市の子どもや子育て家庭の実情を踏まえて、取り組みを行っていくことを目的に「香南市子ども・子育て会議」を昨年の6月に設置しました。この会議には、子どもの保護者や学識経験者、子ども・子育て支援に携わるスタッフが集まって、子ども・子育て支援新制度に向けた事業計画の策定や、施策の推進に必要な取り組みについて幅広い意見が出されています。

幼稚園や保育所への入園手続きが変わります

幼稚園や保育所などへ入園を希望する子どもの保護者は、市役所に申請して、保育の必要性の認定を受けます。

その後、市から保育の必要性の有無、保育の必要量などの内容が記載された認定証（1号～3号）が交付され、その認定証を持って、保育の必要性に応じた施設等の利用を申し込みます。



香南市の防災教育「命を守る」 夜須地区 保幼小中合同避難訓練

夜須中学校区では、保育所・幼稚園、小中学校が隣接している立地条件を生かして、「夜須中学校区一貫教育（隣接型）」を進めています。

その一貫教育の取り組みとして、5月7日（水）に保幼小中合同避難訓練が行われました。訓練時には、中学校の生徒や先生が保育所の子どもたちが乗った手押し車を保育士と一緒に押したり幼児に声をかけたりしながら避難するなど、生徒自身が役割を考え、訓練を行っています。

夜須中学校では、県の「防災キャンプ推進事業」の指定を受けて、10月23日から2日間、地域ぐるみの避難訓練を計画しています。これからも、「命を守る」ために各関係機関と連携しながら取り組みを進めていきます。



学校施設の耐震化工事について

香南市の保育所・幼稚園・学校の施設非木造施設は2階建以上または延べ床面積200㎡以上、木造施設は3階建以上または延べ床面積500㎡以上のなかで、建築基準法が変わった昭和56年6月以前に建築された施設は耐震化がされていませんでしたが、合併前からそれらの施設の耐震化工事は進められ、今月末に赤岡小学校体育館の改築が完了することで、すべての施設の耐震化が完了します。

しかし、地震の被害はその本体の構造体だけではなく、非構造部材の被害、いわゆる天井材や照明器具等の落下、家具の転倒、外壁の落下などによる被害も考えられます。これら非構造部材は直接人体に被害を与えなくても避難経路をふさぐなどの間接的な被害も考えられ、早急な改修が必要となっています。

香南市では、これら非構造部材の耐震化工事を、平成26年度から27年度にかけて、順次行っていく計画です。しかし、学校では工事をしている間は教室が使えなくなるため、別の教室で授業を受けたり、体育館が使用できず部活動ができなくなったり、また、職員室も別の場所に移動するなど弊害が予想されます。

教育委員会としては、子どもたちの学校生活にできるだけ影響を及ぼさないよう、教室の工事や音の出る工事を夏休みに行うように考えていますが、夏休みだけでは終わることができない施設が多く、迷惑をおかけすることと思いますが、震災等での被害をできる限り少なくするためご理解、ご協力をお願いいたします。

香南市教育長 安岡 多實男